第1回ゆずの里中学生駅伝大会の参加にあたって

一社）楢葉町スポーツ協会

1　競技者

* 1. 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受付時に提出する。（チーム代表者がまとめて提出）

提出しない競技者は、出場不可とする。

※以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。

①当日37.0度以上の熱がある場合は、大会に参加できない。

　　　　②体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

　　　　③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

　　　　④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

* 1. 運動時以外（招集・移動・待機）のマスク着用、競技終了後の手洗い・消毒を徹底する。
	2. 3密回避行動を心掛ける。
	3. ウォーミングアップは、可能な限り個別に行う。
	4. 更衣室の滞在は、短時間にする。
	5. 運動中につばや痰を吐くことは、極力行わない。
	6. 体液に付着したゴミは、自己責任で処理する。（ゴミは基本的に持ち帰り）
	7. 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

2　チーム関係者・スタッフ・競技者付き添い

1. 競技者と同様に大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受付時に提出する。（チーム代表者がまとめて提出）

※以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。

①当日37.0度以上の熱がある場合は、大会に参加できない。

　　　　②体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

　　⑵　マスク着用必須、手洗い・消毒を徹底する。

　　⑶　3密回避行動を心掛ける。

　　⑷　大声を出しての応援・集団での応援を行わない。

　　⑸　競技者に付き添う場合は、競技者と接触せず、ソーシャルディスタンスを確保し会話すること。

　　⑹　混雑を回避するため競技者に付き添う者のウォームアップ場への立ち入りを1名とする。

　　⑺　大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触センター等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

3　応援者・観客

　　　　※以下の事項に該当する場合は応援を見合わせること。

①当日37.0度以上の熱がある場合は、大会応援に参加できない。

　　　　②体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

　　⑴　マスク着用必須、手洗い・消毒を徹底する。

　　⑵　3密回避行動を心掛ける。

　　⑶　招集所・ウォーミングアップ場内には立ち入らない。

　　⑷　大声を出しての応援、集団での応援を行わない。

　　⑸　会場入口にて必ず体温チェックを行うこと。

　　⑹　大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触センター等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

4　報道関係者

　　　　※以下の事項に該当する場合は取材を見合わせること。

①当日37.0度以上の熱がある場合は、取材できない。

　　　　②体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

　　⑴　取材時はマスク着用必須とし、ソーシャルディスタンスを確保すること。

　　⑵　会場内では手洗い・消毒を徹底する。

　　⑶　3密回避行動を心掛け、取材方法、取材エリアを遵守する。

　　⑷　大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触センター等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

上記の内容について、協力いただけない場合には大会主催者が参加を断ることができる。